



水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました



流水調整課

H30.09.19

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**和歌山市立四箇郷小学校4年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所から流水調整課3名が対応しました。

四箇郷小学校は徒歩圏内にあり、皆さん元気に歩いてきてくださいました。

まずは全員で紀の川大堰をクイズ形式で学び、そこで活発に手を挙げてしっかり発言する皆さんの姿を見ることができました。

残暑が厳しい中、2班にわかれて順番に向かった魚道と魚道観察室では、大きなボラやコイ、カメやカニなどが見られ、先生方を交え大興奮の時間になりました。

先生から「楽しそうに見学している子供たちが見られてよかったです。近いですし、また子供たちがお家の方々とも遊びに来れたらいいなと思います」とのお言葉を頂きました。

団体見学概要

日 時： 平成30年9月18日(火) 9:15～10:30

会 場： 水ときらめき紀の川館

参加人数：90名(生徒87名、先生3名)

団体名： 和歌山市立四箇郷小学校4年生



1.紀の川大堰概要説明

まずは全員で、大きなスライドを見ながら職員からの説明を聞きました。紀の川と紀の川大堰の仕組みや役割をクイズ形式で学び、たくさんの皆さんが手を挙げて答えてくれました。



2. 館内の見学



2階操作室をガラス越しに見学。紀の川大堰を実際に動かすことができる部屋です。

たくさんある機械の説明をする職員の話集中して聞く様子が見られました。



3階展望デッキからは、紀の川大堰と対岸の町が一望できます。スライドで見た紀の川大堰の姿をもう一度おさらいしました。

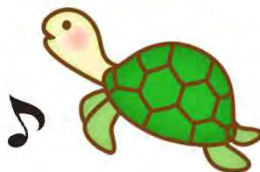
3. 館外の魚道見学



わあー！あそこにもここにも大きい魚がいるよ！

先生！こっち、こっち！カメが浮かんできたよ！

魚道に到着。人工河川式魚道をゆっくりと泳ぐ自然の魚たちをみて、楽しそうに声を上げていました。



次は階段を降りて魚道観察室へ。



みんなに見られてはずかしいなあ～



魚道観察室では、階段式魚道を泳いでいる魚を横から観察できるようになっています。

今の時期は行き交う魚が少なく、少し残念でしたが、めずらしく直径10cmほどの大きなカニがいるのが見られました。



地下には、階段式魚道の一部分を動かせる大きな機械が置いてあり、この窓からのぞくことができます。



質問

Q.(操作室前にて) この部屋で働いているおじさんは、交代制なの？

A.そうです。朝から夕方まで働く人と、夕方から朝まで働く人に分かれています。これが365日続き、毎日必ず誰かが紀の川大堰を見守れるようにしています。